

オンライン会議による GCM17、第 8 回交流フォーラムに参加して

理事 沖 眞

2020 年の冬からの新型コロナウイルス感染症の流行により、GCM17 も第 8 回交流フォーラムもオンラインで開催され、筆者は両方の会議に座長として参加しましたのでその感想や今後の課題などについて述べて見たい。私は、大人数でのオンライン会議には初めて参加しましたが、大学の先生方や企業の方は慣れていたと思われ、質疑応答なども活発にでき、大きなトラブルもなく開催できたのはよかったですと思います。参加者も従来の対面での会議と同程度の参加をいただきましたが、オンライン会議のメリットとしては会場まで行く時間や交通費も節約でき、遠隔地の方も参加することができ、また、都合のよい時間帯だけ参加できるという利点もあると思います。今後とも対面での開催が再開されてもオンラインでの参加もできるようにした方法を考えるとよいと思います。

座長をしていて感じたこととして、講演時間が予定していた時間より延長されるケースが多くありましたので、オンライン会議システムで時間の表示やタイマー機能があればそれを表示するなどして講演者に時間について意識してもらえるとよいと思います。

以上、簡単ですがオンライン会議に参加した感想を述べさせていただきました。